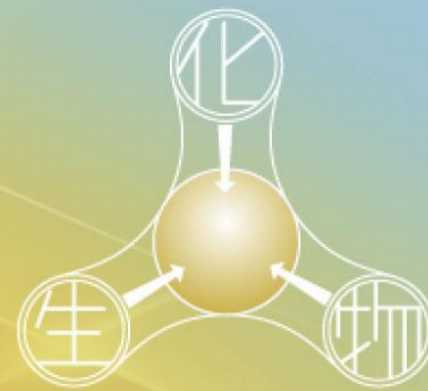


札幌発動分子科学セミナー

発動分子科学



100年に一度の大変革に向けた
トヨタの戦略と材料技術への期待

講師： 鵜飼 順三

トヨタ自動車株式会社

先進技術カンパニー 第1材料技術部 主査



9月19日(木)10:30~11:30 北海道大学理学部7号館3階 310室

100年に一度の大変革の中、クルマには新しい取り組みが必要になってきました。化石燃料で動く、個人が所有するクルマからの脱却、新たな価値の提供です。キーワードは、「電動化」、「軽量化」、「知能化」。研究開発では、分析・解析、計算科学を駆使し、分子から設計・合成、製品での機能発現にチャレンジしています。現在の材料の課題とトヨタの取り組みについて概説いたします。



共催：

フロンティア化学教育研究センター

物質科学フロンティアを開拓する Ambitious リーダー育成プログラム

プロジェクトとは関係しない学生(学部生・大学院生)の聴講も歓迎します。

問合先：景山義之(理学研究院・化学部門 液体化学研究室)

y.kageyama@sci.hokudai.ac.jp